

光学部材評価向け

日立 分光光度計 UH4150AD+

日立大形分光光度計UH4150に新たなラインアップが加わります。
近年、スマートフォンや自動運転技術など産業分野で用いられている
近赤外領域の光学部材の評価に対し高感度かつ高ダイナミックレンジ
に対応した機器を提供します。



特長

・ InGaAs検出器を搭載

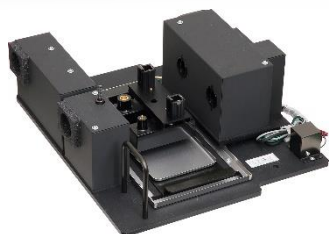
産業応用される近赤外領域の光学部材の低ノイズ評価に最適
(LiDAR部材、顔認証フィルタ、IRカットフィルタ、5G光通信DWDMフィルタ等)

・ 測光レンジ 7Absに対応

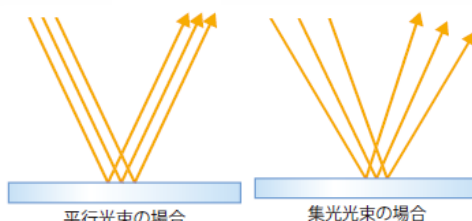
感度の低下する近赤外領域においても7Absの測定に対応

・ 定評のあるUH4150の光学系を踏襲

定評のある平行光光学系を踏襲、従来の付属装置も利用可能*



直入射検知器付属装置

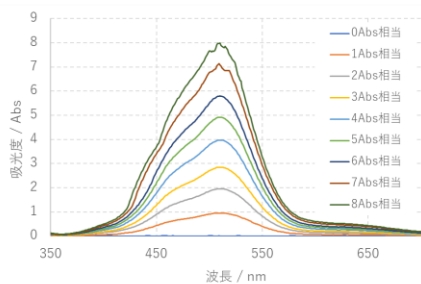


正反射測定における光束イメージ

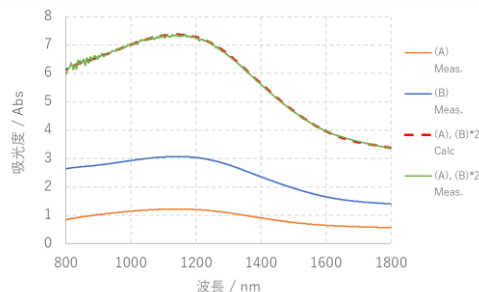
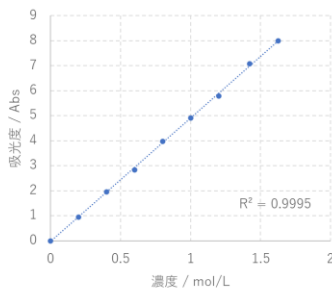


UH4150用付属装置の一例

UH4150AD+の測定データ



硝酸コバルト水溶液の吸収スペクトル



近赤外領域のNDフィルタ測定例

紫外可視近赤外分光光度計取り扱い製品一覧表

2020年11月からAgilent Caryシリーズの取り扱いを開始しました。

幅広いラインアップで光学部材をはじめとする固体試料の分光特性の測定をサポートします。

メーカー	日立	日立	日立	Agilent	Agilent	Agilent
形式	UH5700	UH4150	UH4150AD+	Cary5000 ^{*2}	Cary6000i ^{*2}	Cary7000UMS ^{*2}
備考	シンプルモデル	標準モデル	NIR高Absモデル	標準モデル	NIR高Absモデル	自動角度可変専用機
外観						
測定波長範囲	190~3300 nm	185~3300 nm ^{*1}	185~1800 nm ^{*1}	175~3300 nm	175~1800 nm	175~3300 nm
測光レンジ	~5 Abs	~5 Abs	UV/VIS ~8 Abs NIR ~7 Abs	~8 Abs UV/VIS	~8 Abs UV/VIS/NIR	~10 Abs UV/VIS/NIR
光学系	ツェルニターナ シングルモノクロ	リトロ・ツェルニターナ ダブルモノクロメーター (PG)	リトロ・ツェルニターナ ダブルモノクロメーター (GG)	ダブルリトロ ダブルモノクロメーター (GG)	ダブルリトロ ダブルモノクロメーター (GG)	ダブルリトロ ダブルモノクロメーター (GG)
光束	集光光束	平行光束	平行光束	集光光束	集光光束	集光光束
透過測定	++	++	++	++	++	++
低透過率測定	-	-	++	+++	+++	+++
微小サンプル	-	+++	+++	++	++	-
反射測定	+	+++	+++	+	+	+
角度可変反射	-	++	++	++	++	+++
試料設置部 ・設置自由度 ・設置容易性 ・設置再現性	++	+++	+++	++	++	+

*1 直入射検知器使用時

*2 Agilent Cary ソフトウェア (Cary WinUV) は日本語にて提供 (日立ハイテックスサイエンスのみの特典)



*このロゴマークは、株式会社日立ハイテクの日本およびその他の国における登録商標です。

●製造・販売

株式会社 日立ハイテックスサイエンス

本社 〒105-6411 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 (080) 1172-7021

虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

関西支店 (090) 2769-0647

中部支店 (090) 2769-0829

URL www.hitachi-hightech.com/hhs/

分析機器に関する各種お問い合わせは・・・

お客様サポートセンター (03) 3504-7211

受付時間 9:00~11:50 12:45~17:30 (土・日・祝日および弊社休日を除く)

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

お問い合わせは――

●このカタログに掲載した製品は、改善のため外観または仕様の一部を予告なく変更することがあります。

●本カタログに掲載のデータは測定例を示すもので、数値の保証をするものではありません。